

安全報告書

(2023年4月 ~ 2024年3月)



阪堺電気軌道株式会社

1. 利用者はじめ地元の皆さまへ

いつも阪堺電車をご利用いただきまして、ありがとうございます。2023年度は、新型コロナウイルス感染症の流行が収束に向かい、多くのお客さまにご乗車いただきましたことを深く感謝申し上げます。

近年、「頻発化・激甚化する自然災害」、「鉄道設備等の老朽化」、「不安定な社会情勢に伴うテロの脅威」など、当社をとりまく経営環境は厳しさを増しています。

これら近々の課題に対しましては、関係機関との連携を図った異常時訓練等の防災マネジメントの強化を図るとともに、中長期における老朽化設備等の計画的な補修・更新を推進し継続的に安全対策を実施することにより、いつでもお客さまが「安全・安心」にご利用いただけるよう全役員・社員が一丸となり、安全管理規程に定めた安全管理体制のもと、安全最優先の意識を徹底するとともに、法令や規程等を遵守し、厳正・誠実に職務を遂行することにより、輸送の安全確保に努め、皆さまから愛され、ご支持いただける阪堺電車を目指してまいります。

なお、本報告書は軌道法に基づき、輸送の安全確保の取組みや安全の実態についてご紹介しております。

輸送の安全に役立たせて参りたいと存じますので、この報告書に対するご意見やご助言を賜ることができれば幸甚に存じます。

阪堺電気軌道株式会社
取締役社長 藤井 哲



(大阪府都市緑化を活用した猛暑対策事業補助金を活用し、猛暑対策を施し改装した花田口上り停留場)

2. 安全方針と安全目標

(1) 安全方針

当社は安全第一の意識をもって事業活動を行なえる体制の整備に努めるとともに、軌道施設、車両および社員を総合活用して輸送の安全を確保するために「安全管理規程」を定め、会議など機会あるごとに全員で安全方針を朗唱し、社長以下の従業員全員に周知・徹底し、取り決めに沿って活動いたしております。

- 一 私たちは、安全の確保を最優先とし、事故の防止に努めます。
- 二 私たちは、法令・規程を遵守し、厳正に職務を遂行します。
- 三 私たちは、基本動作を徹底し、安全な作業を実行します。
- 四 私たちは、事故・災害時は救命を第一とし、安全適切な処置をとります。
- 五 私たちは、常に問題意識を持ち、安全管理水準の向上に努めます。

(2) 安全目標

2023年度の安全目標は次のとおりとし、安全管理規程に定めた安全方針に基づき、様々な安全性向上施策に取り組んでまいりました結果、2023年度は安全目標を達成いたしました。

今後もお客さまへの「安全・安心」を確実なものとするため、「輸送の安全」の確保に向けて事故の再発防止と未然防止の取り組みを積極的に実施してまいります。

区分	項目	内容	2023年度実績
定量的な目標	重大責任事故	「0」件とする。	「0」件
	労働災害事故	「0」件とする。	「0」件
	取扱ミスによる輸送障害	「0」件とする。	「0」件

※当社における、「重大責任事故」について以下のとおり定義する。

『運輸安全委員会の調査対象となる、(1)車両衝突事故・車両脱線事故・車両火災事故・踏切障害・道路障害・人身障害のうち乗客、乗務員等の死亡があったもの、5人以上の死傷者を生じたもの、(2)(1)に物損事故を加えた各事故のうち特に異例なもの』

※「取扱ミスによる輸送障害」について以下のとおり定義する。

『係員の取扱誤りから車両の運転を休止したもの、または30分以上の遅延を生じたもの』

3. 事故等の発生状況とその再発防止措置

(1) 軌道運転事故

道路障害(併用軌道において、道路を通行する人または車両等と接触する事故)や人身障害事故により、電車運行に乱れを生じさせ、ご利用のお客さまをはじめとした多くの方々に大変ご迷惑をおかけいたしました。

今後も引き続き事故防止ならびに電車遅延となる事象の発生防止に努めてまいります。

過去3年間の主な事故発生については、次のとおりです。

	2021年度	2022年度	2023年度
車両脱線	0	0	1
踏切障害	1	1	3
人身障害	1	0	0
道路障害	14	13	4
計	16	14	8

(2) 災害(地震や暴風雨、降雪など)

・6月2日(16:27発生) 大和川河川増水(計画運休)

天王寺駅前16:06発以降行き先を我孫子道に変更し、天王寺駅前—我孫子道間、恵美須町—我孫子道間で運転を継続し、後刻、大和川の水位が低下したのを確認し、20時42分に我孫子道—浜寺駅前間で試運転を運行し大和川橋梁の安全確認を実施、電車の運行に支障がないことが確認できたことから運転を再開した。

・8月15日 台風7号(計画運休)

我孫子道発天王寺駅前行の初発(我孫子道5:15)発から台風が接近のため、以降全線で運転を見合わせた。

17時31分から順次、全線で試運転による安全確認を実施し、電車の運行に支障のないことが確認できたことから、順次、全線で運転を再開した。

(3) 輸送障害(30分以上の遅延や運休)

2023年度は、5件発生しております。

道路障害事故、踏切障害事故、集中豪雨が原因による線路冠水および新設軌道内に自動車が侵入したことにより発生した電車支障によるものです。ご利用の皆さまに大変ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

(4) インシデント(事故の兆候)

2023年度、インシデントはありませんでした。

4. 輸送の安全確保のための取組み

(1) 安全重点施策

安全目標を達成するため、当社の安全管理体制において、安全重点施策を定めて安全施策を実施いたしました。

また、運転保安監査による指摘事項等の整備改善に取り組み、引き続き更なる安全性向上を目指してまいります。

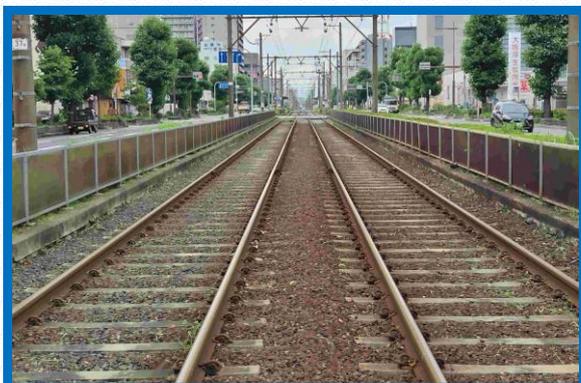
安全重点施策の 主な内容	項目	2023年度実績
老朽施設・設備の更新 ・軌道施設更新 ・踏切障害事故の予防 ・車両の更新・修繕	レール・マクラギ 新設・併用軌道整備	レール更換長 172.96m マクラギ更換 240本
	踏切道の整備	遮断機更新 12基
	運転保安装置の整備	AFO軌道回路更新 24回路 信号機LED化 2基
	保安度向上(電路)	電柱の建替 2本 トロリ線の割入 140m 吊架線張替 720m
	車両電装機器の整備	避雷器更新 2両 主制御器更新 1両 主回路配線更新 1両 光電管装置更新 2両
	車両検修設備の整備	検車足場延長 8力所

(2) 安全のための投資と支出

安全の維持・向上のため、国・地方自治体からのご支援を頂き、軌道施設の更新に尽力しております。

2023年度は、安全に関連する投資額は総額4億4,627万円（修繕費含む）になりました。

●レール・マクラギおよび遮断機更新



(大小路 — 宿院間)



(帝塚山四丁目1号踏切道)

● 避雷器更新および検車足場延長



(モ351形 355号)



(検車足場(5番線、6番線))

● 信号機のLED化および電柱の建替



(我孫子道下り場内信号機)



(帝住 28A、28B 柱) ※2本

(3) 人材教育・啓発活動

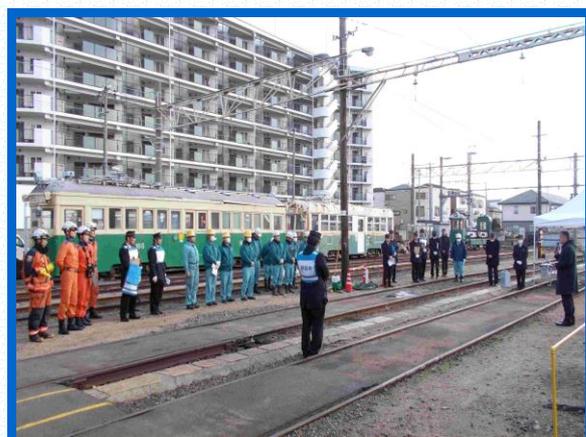
当社では、安全輸送のための知識・技能向上を図るため、年度ごとにテーマを決めて教育訓練を実施しております。

(4) 異常時訓練

当社では、万が一の事態に備えて、毎年色々な事態を想定して復旧訓練等を実施しております。

当年度におきましては、我孫子道車庫内において、災害発生時における避難誘導、異常時連絡体制の確認及び全部門一斉での事故復旧技術向上に向けた総合事故復旧訓練を実施しており、今年度は住吉消防署と合同で、怪我人の救助を想定した訓練にも取り組みました。

また、運輸区では更に我孫子道車庫内において転てつ器の転換不良故障を想定した手動扱いの訓練を実施いたしました。



● 住吉消防署と合同での総合事故復旧訓練

5. 当社の安全管理体制

軌道における輸送の安全を確保し、輸送の安全性の向上に努めるために、安全管理規程及び安全方針の周知徹底を図るとともに安全管理規程・安全管理体制の維持・改善及び安全重点施策の策定等を行う組織として「安全推進委員会」を設置しております。

「安全推進委員会」で安全重点施策等、年度の計画を策定（P）、それぞれの部門で各施策を実行（D）し、内部監査や四半期毎の「安全推進委員会」において安全重点施策の進捗確認（C）を行い、年度末には「安全推進委員会」においてマネジメントレビューを実施し、継続的な改善（A）に取り組んでおります。

また毎月、安全管理規程及び安全方針の周知徹底を図るとともに、安全管理の実施状況を確認、安全重点施策及び事故の再発防止対策等の安全向上施策など安全推進委員会で決定した事項を円滑に推進することを目的に「安全推進部会」を開催し、四半期に1回、役員及び管理職と従業員が安全について話し合う「安全ミーティング」を開催することで、日常の業務に反映させ事故要因の排除と防止にも努めております。

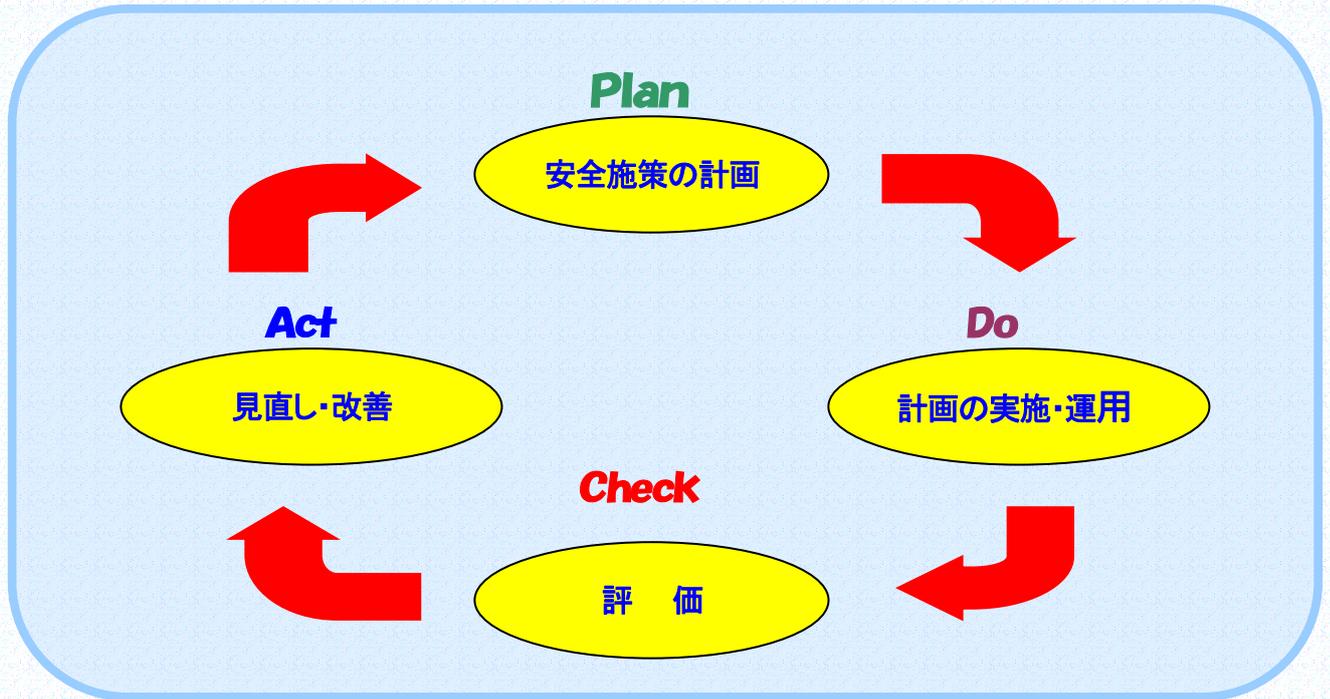


● 安全ミーティング

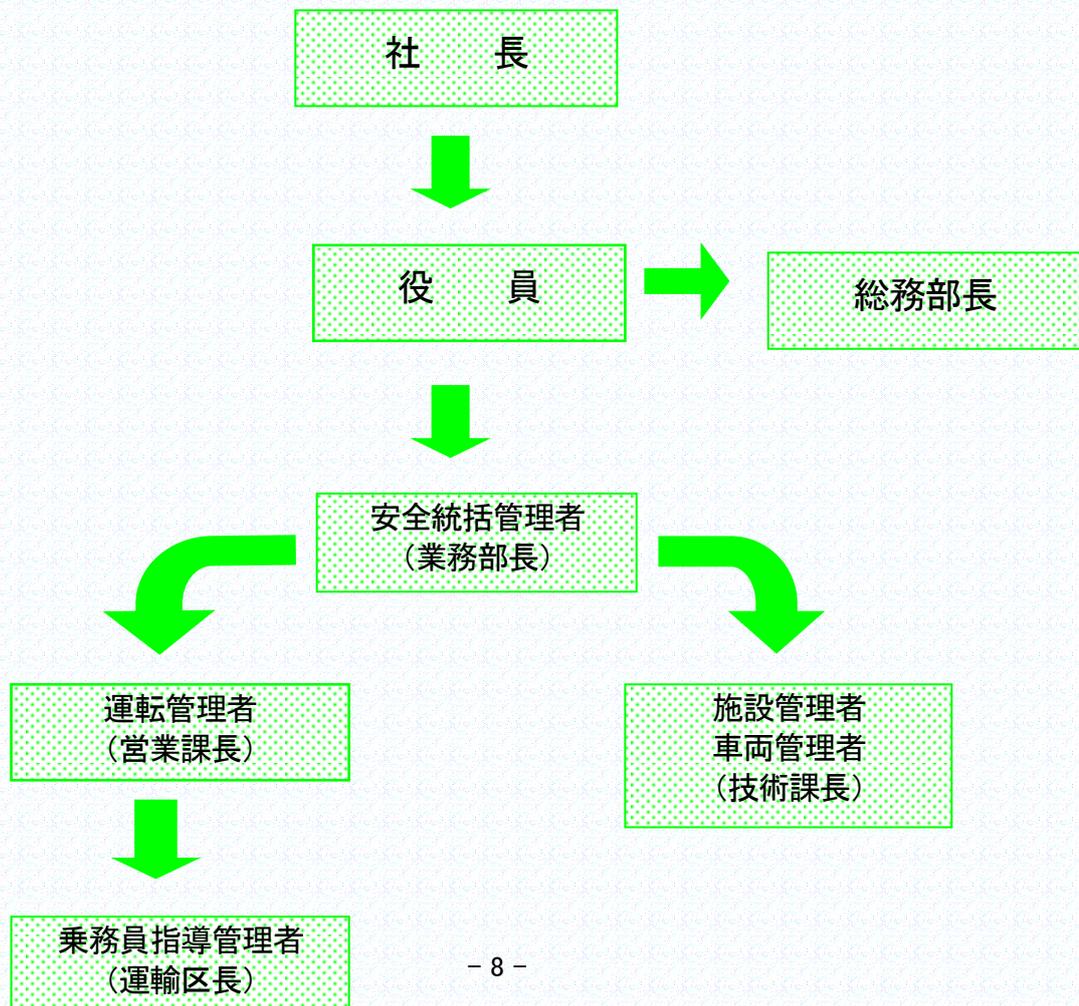


● 内部監査

● PDCAサイクル



● 安全管理体制



役職と役割

- 社 長
輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
- 安全統括管理者
輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
- 運転管理者
安全統括管理者の指揮の下、運転に関する事項を統括する。
- 乗務員指導管理者
運転管理者の指揮の下、運転士の資質の保持に関する事項を管理する。
- 施設管理者
安全統括管理者の指揮の下、軌道施設に関する事項を統括する。
- 車両管理者
安全統括管理者の指揮の下、車両に関する事項を統括する。
- 総務部長
輸送の安全の確保に必要な設備投資計画、予算計画、要員計画その他必要な計画事項をとりまとめ、業務部長との調整を統括する。また、安全管理に係る監査を実施する。

6. 皆さまとのご連携について

(1) 「お客さまとのふれあいを大切にしております」

2023年度は、5月8日に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類に移行したことに伴う移動制限の緩和により、徐々ではございますがお客さまのご利用が増えつつあり、6月に我孫子道車庫において「路面電車まつり」、9月に「モ161形車撮影会ツアー」、4月、8月、11月にはキッチンカーでのグルメが楽しめる「阪堺グルメフェス2023」を開催いたしました。

また9月には、北天下茶屋停留場、天神ノ森停留場に西成 Wall Art Nippon(略称：西成WAN)様と協力し、有名アーティストによるウォールアートを施工し停留場の美化を図りるとともに、ご利用のお客さまにも楽しんでいただいています。



● 第25回 路面電車まつり



● ウォールアート(天神ノ森停留場)



● モ161形車撮影会ツアー



● 阪堺グルメフェス2023 ～夏～

